

糖尿病の治療

こじま脳神経外科・内科クリニック

236-0042 横浜市金沢区釜利谷東6-21-1
電話 045-791-3177

当院では糖尿病のみの方の治療いたしません。脳梗塞、脳出血などの元疾患があり、これに付随した糖尿病のみ治療します。
治療は食事療法が基本です。最初1kgあたり30キロカロリーで2ヶ月程度の食事療法をしてもH_gA1cが6.5%以上の時治療を開始します。

当院の糖尿病処方薬

	インシュリン分泌を促進する作用強い	インシュリン分泌に作用しない
食後高血糖にすぐに作用	速効型インシュリン分泌食 新薬: グルファスト、ファステック	α GI: ベイスン、セイブル
食後高血糖に中等度作用	DDP4阻害薬(腸管ノイクレチンのホルモンの作用を抑えて糖の吸収を遅くする): グラクティブ、ジャノビア、	インシュリン抵抗改善薬: アクトス 副作用: 膀胱がん、骨粗しょう症
食後高血糖にはすぐに作用しない	SU剤: アマリール、オイグルコン 低血糖に注意	ビグアナイド剤: メルビン

最初はベイスン単独で治療して効果が少なければDDP4阻害薬を追加し、その時点でH_gA1cが9%以上ならSU剤のアマリールを処方します。食後高血糖の方は速攻型インシュリン製剤のグルファスト、ファステックを処方します。
治療してもH_gA1cが9.0%以上なら糖尿病専門医に紹介します。